

会の活動

医療講演会

年に数回テーマを決め、専門医に講演を依頼しています。



患者交流会

毎月定期的に、患者同士が話せる場を設けています。
通常は東京ですが、それ以外の場所や、
Web 上での交流も始まっています。



情報提供

ホームページ上や、会報などで、
病気に関する新しい情報や状況をお知らせしています。



対外的な運動

公的機関や社会に対し、制度の改善や新しい意見を提案し、より快適な患者環境を実現させる運動をしています。

ご入会のご案内

入会は、患者ご本人はもとよりご家族もご入会いただけます。また、当事者に限らずご支援のお気持ちがある方々に、賛助会員としてもご入会いただけます。詳しくはホームページをご覧下さい。

<https://kasuitaikanja-no-kai.com>
お問合せ:info@kasuitai.lolipop.jp



会の始まり

下垂体患者の会（下垂会）は、2005 年に、下垂体疾患の患者が集まり、難病指定や諸制度の改善など、公的支援を充実させ、お互いに支え合うために結成されました。

下垂体患者の会



入会対象の病気の種類

下垂体機能低下症

先端巨大症

プロラクチン分泌異常症

甲状腺刺激ホルモン分泌異常症

ゴナドトロピン分泌異常症

クッシング病・クッシング症候群

中枢性尿崩症

下垂体及びその周辺の疾患
(ラトケ嚢胞、下垂体炎を含む)

※上記病名は、指定難病の記述に合わせています

私たちの3つの願い

支え合うこと

聞いたことのない病名に
不安になつていませんか？

私たちは、定期的に医療講演会や患者さん同士の交流会を開催しています。それらの会は、会員でなくとも参加が可能です。もしご自身の病気についての不安があつたり、会にご興味があれば、ぜひ一度ご参加ください。

患者さん自身では解決が難しい様々な問題も、下垂会を通じて助け合うことで前に進むことができると思います。

情報を共有すること

医師の話が難しくて
わかりづらくないですか？

下垂会は、会員の患者さん達が運営しています。会員同士お互いに助け合いながら、少しでも患者さんの置かれている環境が良くなるように、また医師と患者さんの橋渡しになれるよう心がけています。そして、みなさんが悩んでおられる病気について交流会や会報を通じて、最新で正確な情報を分かりやすく提供し会員間で情報を交換できるよう努めています。

道を開くこと

新しい治療法や公的制度を
みんなで考えてみませんか？

下垂体疾患の診療に従事する医師や医薬品会社、厚生労働省、他の難病患者さんたちとも密に連携し合い、得られた情報を適切に会員の皆様に提供しています。

更に、下垂体疾患以外の我々を取り巻く医療環境に対しても、少しでも良くなる様な取り組を行っています。

ご自身の病気に対する不安は元より、様々な病気以外の不安も取り除き、安心出来るよう支え合いながら一緒に前に進みましょう。